

長野県飯田市

広報いいだ

2014(平成26年)

1.1

No.984●毎月1日・15日発行



[特集]

リニア時代に向かって未来を描く

遠山の霜月祭りしろうい(正一位稻荷神社)
国重要無形民俗文化財の湯立て神楽
にえたぎる釜の湯を素手で扱う
湯切りで祭りは最高潮に
(関連記事7ページ)

リニア時代に向かって 未来を描く



魅力的な地域づくりに向けて

踏み出した歴史的な第一歩

あけましておめでとございます。

昨年は、市民の皆さんも大きな関心をお寄せいただいていたリニア中央新幹線のルートおよび駅位置の詳細が明らかとなる、大きな節目の年でした。

本年は、リニアに係る環境影響評価の手続きが進められ、長野県知事の意見や国土交通大臣の意見を受けた上で評価書が公表されます。その後、工事実施計画の申請・認可を経て事業着手となりますので、さまざまな検討を進めていく年となります。

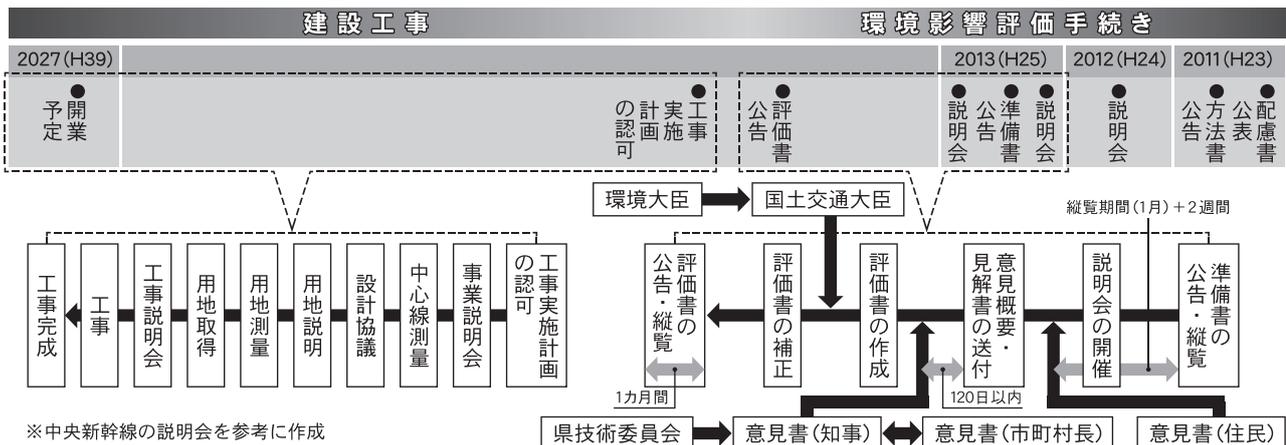
工事着手にあたって

実際に工事が始まるのは、事業説明会や測量が実施され、最終的に用地が確定した以降となりますが、工事に伴う生活環境への懸念については、市としても建設主体である「JR東海」に対して、誠実かつ適切な対応をお願いしてまいります。また、不安や心配をお持ちの市民の皆さんに対して、リニア推進課内に相談窓口を開設してまいりますので、お気軽にご相談ください。

リニア推進ロードマップの 一層の推進

リニア効果を最大限に

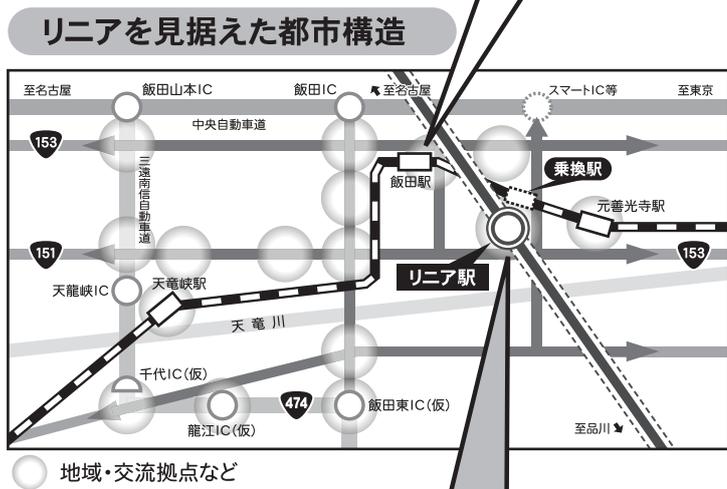
市では、平成22年に南信州広域連合が策定した「リニア将来ビジョン」の理念を市の第5次基本構想・後期基本計画に反映させ、21世紀型の戦略的地域づくりを進めています。また、リニア将来ビジョンが掲げる都市像（小さな世界都市・多機能高付加価値都市圏）を具体的に実現するための工程表として「リニア推進



リニア中央新幹線建設の流れ

※中央新幹線の説明会を参考に作成

中心市街地(中心拠点)	
リニア中央新幹線の開通を見据え、中心市街地(中心拠点)の魅力や求心力(中心性)をたかめることにより、そのメリットを飯田下伊那地域全体へとつないでいく。	
中心市街地のめざす姿	
交流	様々な世代による主体的な活動と交流・連携を育む 歩いて楽しい潤いと安らぎに満ちた空間の創出
産業	多様なライフスタイルを可能とする 知財・ソフト・デザインなど新たな産業分野と人材の誘導
居住	心豊かな暮らしを実現できる 低炭素で魅力ある都市基盤(住まい・オフィス・乗り物)づくり
中心市街地の将来像をつくり上げていくための拠点	
◆りんご並木 ◆並木通りと中央公園がつくり出す緑のネットワーク ◆飯田駅周辺 ◆橋北地区(仲ノ町周辺)の歴史的街並み	
●飯田駅周辺の集客・交流および情報発信機能の整備 ●飯田駅を核とした地域内公共交通体系の再構築	



「ロードマップ」を昨年3月に策定しました。このロードマップでは、リニア中央新幹線の本体工事や建設発生土への対応をリニア本体工事関連、アクセス道路や駅周辺などの整備を社会基盤整備関連、そして、リニア時代を見据えた産業づくり、人づくり、地域づくりの「三つくり」を戦略的地域づくりとし、これらを3本柱として、より具体的な取り組みを進めます。

柱①「リニア本体工事関連」

環境影響評価の手続きが終了すると、工事実施計画の申請・認可を経

て事業着手となります。事業説明会を皮切りに、工事の具体的な説明がなされます。JR東海から具体的なスケジュールを得て、適時適切に正確な情報をお伝えしていきます。

柱②「社会基盤整備関連」

昨年11月「リニア時代の都市構造」として、今後の地域づくりに関する市の基本的な考え方を示しました。これまでの歴史や都市基盤の集積、そして人口減少、少子化、高齢化と

いった地域を取り巻く環境変化を踏まえて、りんご並木を中心としたいわゆる「丘の上」を引き続き「中心拠点」とするとともに、リニア駅およびその周辺は「広域交通拠点」として新たに位置付け、さらに各地区を「地域拠点」として活性化しながら、これらを交通ネットワークで結んで市全体としての魅力を創出しようとするものです。

この構想をベースとして、アクセス道路や駅周辺といった社会基盤の整備について、地元の意向も十分に踏まえつつ、国や県をはじめとする関係機関と歩調を合わせながら、着実な事業推進に努めてまいります。

柱③「戦略的地域づくり」

【産業づくり】

●飯田航空宇宙プロジェクト

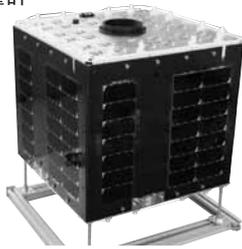
全世界的にも注目を集める航空宇宙産業をテーマに、新産業の育成に取り組むため、平成18年にスタートしました。

プロジェクトは現在、地域の中小企業36社で構成されており、技術・人材の育成と、「エアロスペース飯田」(飯田航空宇宙プロジェクト)の受注チーム。参加企業10社)による共同受注活動を展開しています。これまでに、数多くの生産に関わっており、この地



▲地域内の企業が開発した活動量計

▶
地域内企業の技術も搭載されている超小型衛星「ぎんれい」。H-IIAロケットに乗って今年打ち上げ!



域でつくられた部品は航空機などに搭載され、世界の空を飛んでいます。また、地域内で技術が不足している金属部品の熱処理、メッキ処理および非破壊検査工程（物を壊さずに内部のキズなどを調べ出す検査技術）を備えた2棟の共同工場が、国や県と連携する中で、本年夏頃には完成する予定です。これにより、一貫受注体制の更なる進展とリレー生産体制が構築され、より一層の国際競争力強化が見込める状況となります。

リニア中央新幹線の整備と広域連携を見据え、愛知県や岐阜県が

中心となつて推進している「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区※」への仲間入りをすることに、国内をはじめ海外からの企業誘致も行いながら、航空宇宙産業の集積を目指します。
※研究開発から設計、製造、保守管理までの一貫体制を構築し、アジア最大・最強の航空宇宙産業クラスターの形成を目指した国際戦略総合特区。

●メディカルバイオクラスター

健康長寿社会を支える地域産業を創造するため、民間企業、大学、

県、市町村、関係団体などが一体となり、昨年「飯田メディカルバイオクラスター」を立ち上げ研究を行っています。「医療機器系分科会」「食品系分科会」を設置し、医療機器産業への参入や、伝統食材を活かした機能性食品の開発の研究に取り組んでいます。さらに、農業分野への展開も目指しています。

【人づくり】

● 知のネットワークの構築

当市を「学びの場」として訪れる大学研究者や学生たちが年々増加しています。これはこの地域が、大学

の教育や研究活動を行う上で、とても魅力的であるということを示しています。（※P9 「学びの宝庫、飯田」で連載中）

この地域には、「結」や「ムトスの精神」、さらには活発な自治活動や公民館活動に代表される「学びの土壌」があり、この「学びの土壌」と大学の「専門的な知見」を融合させ、地区内外の多様な主体による協働の取り組みを推進することで、地域を担う人材の育成やより魅力ある地域づくりにつながるものと考えます。



飯田のまちづくりについて学習する学生たち

● 学術研究都市の創造

「南信州・飯田フィールドスタディ」や「学輪IIDA」の取り組みなどを通じて、大学とのネットワークをよ

り強くしていくとともに、地域と大がともに学び、実践などを積み重ねることで、飯田の豊かさを享受できる学術研究都市の実現を目指していきます。

【地域づくり】

● 地域ブランドの構築

リニア将来ビジョンに掲げる都市像の実現に向けて、「リニア未来都市ブランディング事業」を進めています。

その一環として、情報発信力、情報集積力を高めるために、昨年11月にフリーキャスターの小宮悦子さん、12月には慶應義塾大学大学院教授の岸博幸さんを迎え、リニア未来シンポジウム&特別講演会〜IIDA 2027〜を開催しました。

リニアの開業効果により飛躍的に向上する「飯田」の知名度を、地域の多様な資源を十分に活用した飯田のイメージと結びつけ、「地域ブランド」を構築します。

地域ブランドの重要性を市民の皆さんと共有し、国内のみならず世界に通用する新しい地域づくりを目指します。

リニアが走る未来の飯田へ

～中学生からのメッセージ～

飯田西中学校2年生は家庭科の授業で「地域とのかかわり」について勉強し、よりよい地域をつくるには住民同士のつながりが大事であること、そして、自分たちが地域の一員としての役割を担わなければいけない存在であることを学びました。地域の一員として何かできないかと考えた生徒たちは、「リニアが走る飯田の未来」について考えてみました。

市長に提言する2年生



リニアが通ることで飯田市の人口が増えたり、活性化をすすると思いますが、逆に、リニアを使うことで飯田市から人が出て行ってしまうことも予想されます。

飯田市の人口を増やすために、また、飯田から人が出て行かないように、工業を発達させ、株式会社を増やしていくことが必要だと思います。そうすると、飯田で働く人も増え、市に入る税金も増え、地域が潤い、活性化すると思います。

リニアが通ることで観光客が増えたり、飯田に住む人が増えるなど、飯田は変わっていくと思います。今よりも都会化することを望んでいる人もいますが、今ある自然の良さや人とのつながりなどは残していきたいです。

飯田の郷土料理や伝統文化をこれからも受け継いでいけるよう、また、飯田を訪れる人に飯田の良さを知ってもらえるよう、市民一人ひとりが飯田の伝統や良さを学ぶ機会が必要だと思います。

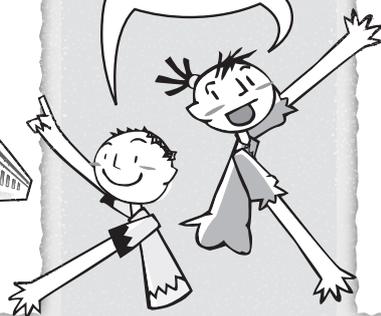
飯田西中学校生徒262人に聞いてみました。 リニアが開通するころ皆さんのライフスタイルは…？

A 大都市に住んで、月1～2回親の顔を見に帰省するライフスタイル



139人

どちらを選びますか？



B 飯田市に住み続けて、リニアを利用し全国、世界に打って出るライフスタイル
(世界を視野に活躍する)



123人

りんご並木収穫作業

60年前の思い今もなお



たくさん実ったりんご



市長にりんごを渡す並木委員長

11月26日、飯田のシンボルりんご並木で、りんごの育成・管理をしている飯田東中学校の生徒をはじめ、丸山小学校の6年生や地域の皆さんなどが集まり収穫作業が行われました。

りんご並木は、飯田東中学校の生徒が「美しいまちにしたい」と決意してりんごの木を植えてから60周年を迎えました。

収穫の前には、60年の節目を記念して収穫を祝う会も行われました。

原付で当地ナンバープレートデザイン決定 飯田らしさのデザイン



ナンバープレートの見本（税務課窓口）

この度、公募していたナンバープレートのデザインが選考委員会による選考と、市民投票を経て決定しました。「風越山」「水引」「リニア」を組み合わせた飯田を象徴するデザインです。1月24日から交付を開始します。

リニア未来シンポジウム&特別講演～IIDA2027 世界に通用する地域づくりを



第1回特別ゲストの小宮悦子さん（左）

11月24日にフリーキャスターの小宮悦子さん、12月14日に慶應義塾大学大学院教授の岸博幸さんを特別ゲストに迎え、県文化センターで開催しました。リニア将来ビジョンの実現に向けて地域ブランドの構築を進めます。



第16回勤労者まつり
飯田市技能勤労者褒賞授賞式
多彩な催し親子で楽しむ

平成25年度飯田市技能勤労者褒賞式典



技能勤労者褒賞を受賞された皆さん

学校給食の試食も行われた給食フェア

11月23日勤労感謝の日、飯田勤労者福祉センター・さんとぴあ飯田で行われました。そば打ちや木工教室などの親子体験教室をはじめ、神戸真陽地区の関西風たこ焼きや、伊豆木の「鯖寿司」も出店されました。

勤労者まつりに合わせ、第34回飯田市技能勤労者褒賞式典が行われました。受賞者は、美容師や理容師、調理師、左官、板金など幅広い職種の15人の皆さんが受賞されました。

遠山の霜月祭り
神と人とが出会う夜



「ヨーセ」のかけ声とともに飛び回る四面よおもて



横笛の演奏で祭りを盛り上げる子どもたち

12月1日から15日まで、上村・南信濃地区の9箇所の神社で行われました。

南信濃中立の正一位しょういち稲荷神社では、祭りの学習や農家民泊などを通じて地域の方と交流を深めてきた浜井場小学校の5年生が横笛や太鼓を演奏し盛り上げました。

現代版

養生訓

運動しなきや損でしよ

肥満しているけどよく運動すると、肥満はないけど運動しない人の死亡率はどちらが低いでしょうか？

よく眠れるようになり、太りにくくなります。さあ運動したくなってきたでしょう？

肥満しているけどよく運動するの方が死亡率が低かったという報告があります。もちろん肥満は、糖尿病や心血管病などの病気の元になるのでない方がいいです。運動がもたらすいい点は他にもたくさんあります。運動は、心筋梗塞、脳卒中、高血圧、脂質異常、2型糖尿病、メタボリックシンドローム、大腸がん、乳がん、うつ病、高齢者の認知症、転倒、骨折の危険を減らしてくれるのです。なんと、がんや認知症の予防にもなるのです。その上、

まずは1日にプラス20分の歩行から始めましょう。それでも十分効果があります。続けて20分できなくても2回、3回に分けて合計で20分でもいいです。2型糖尿病の方なら、それはヘモグロビンA1cを0.7%も低下させてくれるというところで薬1種類に相当する効果です。糖尿病のコントロールも良くくなって、その上薬も減って、お金の節約にもなりますね。

運動はいきなりやりすぎないことも大事です。持病のある人はまずは主治医の先生と相談し、どのような運動が自分にはいいのかよく相談してから始めてください。どんな病気があってもその人に合った運動が必ずありますし、そういう運動をすれば必ずいいことがあるはずですよ。やはり運動しないのは損でしよ？

先生と相談し、どのような運動が自分にはいいのかよく相談してから始めてください。どんな病気があってもその人に合った運動が必ずありますし、そういう運動をすれば必ずいいことがあるはずですよ。やはり運動しないのは損でしよ？



市立病院 糖尿病代謝内科
小林 睦博 医師



飯田市立病院
〒395-8502 飯田市八幡町438
TEL.0265-21-1255

散歩道にて

その108

市長 牧野 光朗

「やねだん」に学ぶ公民館の全国発信

「やねだん」の第14回故郷創世塾で講義をして来ました。「やねだん」は鹿児島県鹿屋市にある人口約300人の柳谷町内会のことです。「行政に頼らない地域づくり」を旗印にしています。故郷創世塾は、私が親しくさせて頂いている豊重哲郎公民館長が塾長を務める地域リーダー養成塾です。今回は全国各地から地域づくりに携わる自治体や福祉関係の職員など約50名が参加し、私の講義では、公民館の学びをベースにした飯田の戦略的地域づくりに関する様々な取り

組みに熱心に耳を傾けてくれました。

参加者の名簿を見て驚いたのは、公民館からの参加は飯田市の主事1人だったことです。講義の中で公民館経験者を問うてみたところ、3名だけで、「館の管理が主な仕事だったので面白くなかった」との感想でした。「やねだん」の学びは公民館長が塾長をしているくらいですから、公民館活動の実践に直結するはず、と思うのですが、必ずしもそうならない他地域の現状を再認識させられました。「その91」で飯田の公民館活動を全国のモデルにしていきたい旨を申し上げましたが、やはり飯田も「やねだん」のように全国に向けた情報発信にもっと力を入れていく必要があるようです。





先月の 土屋智恵 さん(上郷)からのリレー

学びの宝庫、飯田

～ 大学生からのメッセージ ～

No.6

座光寺の朝

東京農業大学国際食料情報学部 2年
米野井 健 (千葉県柏市出身)

私は今回、ワーキングホリデーで飯田市の座光寺に滞在させて頂きました。飯田市というと、私の中では「市田柿」の産地というイメージが強く、実際に私がお世話になった農家のお宅も市田柿を作っていました。私の実家も果樹農家なので「少しでも多くのことを吸収して帰ろう」と作業に取り組みました。

飯田市は自然に溢れ、東京に居ては絶対に味わうことのできない解放感を体感することができました。私が座光寺の自然を最も身近に感じたのは朝です。座光寺で迎えた朝は、霧に包まれた静けさも相まって、神秘的な空気を醸しだしていました。このような恵まれた環境で農業体験ができるのは、とても貴重な体験になると思います。事前に調べたワーキングホリデーのデータにもあったように、若い女性の参加が多いのもうなずけます。

一週間の滞在でしたが、今回の実習で多くのことを学ぶことができました。お世話になった皆様にお礼を申し上げます。ありがとうございました。



実習の様子

地域から必要とされる会社作り。今、私が一生懸命取り組んでいることです。若者が飯田を離れ都会へ進学し、そのまま就職してしまう。このような現状を変えるためにも、この地域に社員が生き生きと働ける職場を作りた。そう思い、今は小さな「小竹建設」という会社ではありますが、いずれは「こんな会社が飯田にあって良かった」、若者が「こんな会社で働きたい」、そう思っていたらいい会社を築きあげ



今がんばっていること

清水 世紀 さん (橋北)

て行きたいと思っています。

そのためにも、技術はもちろん人間性を高め企業も人も共に成長して行ける会社となるべく日々努力していきます。

毎月市民の皆さんに、

1. 私の健康法
2. 感動したこと
3. 今がんばっていること
4. まちづくりへの提言

以上の項目から選んで語っていただき、次の方にバトタッチする「リレートーク」です。次はあなたの番かも…

僕の夢 私の夢

「将来の夢」

私の将来の夢はパティシエになることです。きっかけは、小学校の時に見ていたアニメでした。そのアニメの主人公が人の心を動かすスイーツを作っているのを見て、「私もこの主人公のようになりたい」と思い、目指しています。

どんなに大変でどんなにつらくても、この夢は絶対変えません。パティシエになったら、誰でも入りやすいお店を建てて、自分の作ったスイーツでたくさんの人の心を動かして、食べた人みんなを笑顔にしたいです。

しもだいら ゆうき
下平優希 さん
(旭ヶ丘中3年)



市役所発 ぐらしの情報



お知らせ

市立病院周産期センター内覧会

第3次整備事業で整備を進めていました周産期センターが完成しました。産科病棟、分娩部門、新生児部門、外来部門を一体的に配置するとともに、プライバシーの向上などを図っています。つきましては、内覧会を行いますので、多くの皆さまにご覧いただきますようご案内します。

▼日時
1月16日(木)
午後3時～6時

▼受付

市立病院本館
1階レストラン前

▼問い合わせ

市立病院 施設課
☎0265(21)1255
内線2322

飯田運動公園県営施設利用申込の受付開始

飯田運動公園の県営野球場、多目的広場、弓道場について、4月から平成27年3月までの利用申込の受け付けを始めます。

▼日時

2月2日(日)
午前9時30分～11時

▼場所

東野公民館大会議室

▼問い合わせ

生涯学習・スポーツ課
内線5574
☎飯田市体育協会事務局
内線5861

普通救命講習会と防火講話

応急手当の基礎知識、人工呼吸、胸骨圧迫、AEDの使用方法など、住民の方を対象とした救命のための応急手当を覚えてみませんか。

▼対象 中学生以上

▼日時

2月9日(日)
午後1時～4時30分

▼場所

竜東中学校多目的教室

▼内容

○心肺蘇生法とAEDの取り扱い、止血法、異物除去など

○防火講話(たき火火災ゼロ運動・住宅用火災警報器の設置促進について)

※受講料はかかりません。

▼定員

20人(先着順)

▼申込期間

1月6日(月)～2月2日(日)

▼申し込み・問い合わせ

伊賀良消防署 救急係
☎0265(25)0119
龍江分署
☎0265(27)4911

保育所・鼎幼稚園の書類調査と児童面接

4月1日から市内の各保育所および鼎幼稚園に、新たに入所希望の方で、保育所入所申込書を提出された方は、希望する保育所が指定する日時に書類調査と児童面接を受けてください。

児童面接がある場合には必ず子どもさんと一緒に出席してください。

※同じ保育所などに引き続き入所する場合は調査や面接の必要はありません。

※日程の都合がつかない方は、希望する保育所などに連絡し、1月24日(金)までにりんご庁舎内子育て支援課で書類調査を受けてください。

▼期間

1月14日(火)～21日(火)のうち、各保育所の指定日

※詳しくは市ウェブサイトを

をご覧ください。詳しくは市ウェブサイトを

▼場所

入所を希望する市内各保育所・鼎幼稚園

▼持ち物

印鑑

▼問い合わせ

子育て支援課 保育係
内線5344

**市のウェブサイトを
ご覧ください**
<http://www.city.jida.lg.jp/>

あなたのためだけで美味しく食べられる冷凍介護食を発売中!

カットグルメ やわらか百菜

ひやく さい

こうや豆腐・生みそずいでおなじみの旭松食品が介護のお手伝いをいたします

ご注文はインターネット、またはFAX、郵送にて承ります。

かむ力・飲み込む力によって調理形態を4段階からお選びいただけます

カタログのご請求・お問い合わせ

旭松食品株式会社

〒399-2561 長野県飯田市駄科1008
<http://asahimatsu-shop.com/>

やわらか常食 きざみ食 ミキサー食 とりみ食

0120-761-355

地区名	会長名	連絡先
橋北	西野 武久	0265(22)4964
橋南	菅沼 輝美	0265(25)0085
羽場	熊谷 清文	0265(24)5761
丸山	松村 由美子	0265(22)5281
東野	奥村 哲也	0265(22)0513
座光寺	駒瀬 靖彦	0265(24)8524
松尾	清水 正則	0265(23)3567
下久堅	岡島 政晴	0265(29)8653
上久堅	椎名 佑平	0265(29)7189
千代	遠山 良昭	0265(59)2532
龍江	奥村 良人	0265(26)9956
竜丘	下平 辰春	0265(26)9214
川路	矢沢 政雄	0265(27)2277
三穂	塩沢 孫六	0265(27)3685
山本	竹村 正子	0265(25)2622
伊賀良	伊藤 力	0265(25)6348
鼎	新井 清吉	0265(22)5641
上郷	篠田 和夫	0265(22)7453
上村	鎌倉 豊	0260(36)2268
南信濃	山崎 博文	0260(34)2291

動物慰霊祭

家族の一員として飼育され亡くなった動物や、やむをえず致死処分されたイヌ、ネコなどの霊を慰めるため、動物慰霊祭を行います。

▼日時

2月1日(土)

午後2時～2時30分

(受付は午後1時30分～午後2時)

▼場所

アイホールいとう

(鼎中平2820)

▼問い合わせ

飯伊動物愛護会(飯田保健福祉事務所内)

☎0265(53)0446

民生委員・児童委員が改選されました

平成25年12月1日付で民生委員・児童委員234人が改選され、うち約半数の委員が交替されました。委員は厚生労働大臣の委嘱を受け、皆さんの身近な相談相手となり、地域と行政機関のパイプ役として活動されています。

▼問い合わせ

個人の秘密は厳守されますので、日常生活で何か困ったことや悩みごとがありましたら、気軽にご相談ください。

地域の担当民生委員・児童委員が分からない場合は、福祉課または各地区自治振興センターへ問い合わせください。

なお、各地区の会長のお名前と連絡先は、左表のとおりです。

▼問い合わせ

福祉課

内線5371

中央図書館おたのしみ会リニューアル

1月から土曜日の「おたのしみ会」が対象年齢を分け2回開催となります。

▼わくわくおはなしの会

対象

園児、小学生

日時

毎週土曜日

午前10時30分～10時55分

場所

中央図書館2階研修室

内容

絵本読み、本の紹介、紙芝居など

▼親子おたのしみ会

対象

乳幼児親子

日時

毎週土曜日

午前11時～11時15分

場所

中央図書館1階おたのしみコーナー

内容

絵本読み、わらべうた、紙芝居など

▼問い合わせ

中央図書館

☎0265(22)0706

ウエディングドレス&タキシード各1点が付いた、大変お得なプランです。(美容代含)

お披露日ウエディングプラン

親しい方々へ、結婚報告の場としてのお披露目会にも最適なプランです。

20名様 50万円(税・サ込) お一人様追加 19,800円(税・サ込)

※2014年4月以降のご披露宴につきましては、消費税率変更に伴い料金が変わります。詳しくはスタッフにお問い合わせください。

プラン内容/衣裳・美容・料理・飲み物・装花・テーブルコーディネート・音響照明・介添え

- ①列席者ご宿泊「本館シングルルーム10室」プレゼント
- ②新郎新婦ご宿泊プレゼント
- ③新郎新婦 追加衣裳代半額!

※プランの適用は20名様以上のご披露宴をお申込みいただいた方が対象です。

シルクホテル
飯田市錦町1-10 Tel.0265-22-3649

0120-4122-86
受付時間/ 10:00～19:00
www.silkhotel.co.jp

*詳しい内容はご来館いただき、お確かめください。お電話でのお問い合わせも大歓迎です。ご来館でTポイントプレゼント!



寡婦(寡夫)控除に関する手続きが簡略化されました

公的年金受給者のうち、寡婦(寡夫)に該当する方で、公的年金の支払者から送られてきた源泉徴収票の寡婦(寡夫)控除欄に印がある場合は、寡婦(寡夫)控除を受けるためにあらためて市・県民税の申告する必要がなくなりました。ただし、寡婦(寡夫)控除以外の控除を受ける方、公的年金以外の所得がある方は、今までどおり申告が必要です。

要介護認定を受けている方の障害者控除について

要介護認定を受けている65歳以上の方で、福祉事務所長より障害者に準ずる状態であると認められた方は、申告時に「障害者控除対象者認定書」を添付することにより、障害者控除が受けられます。

※申請後、審査会での審査の後に結果を送付いたします。お待たせすることになりますが、ご了承ください。

※「障害者」または「特別障害者」と認定された方には、「障害者控除対象者認定書」を交付いたします。

要介護認定を受けている方のおむつ代に関わる医療費控除について

要介護認定を受けている方で、おむつ代について初めて医療費控除を受ける方は、おむつ代の領収書に加えて、医師の発行する「おむつ使用証明書」が必要になります。2年目からは、以下の要件に該当する方に限り、介護高齢課が発行する「主治医の意見書の確認書」を「おむつ使用証明書」の代わりとすることができます。

【要件】主治医の意見書に寝たきり度「B1」以上で、「尿失禁」の記載がある方

※「B1」以上とは、日中もベッド上での生活を主とし、食事、排泄、着替え等、部分的または全面的に介助を必要とする方です。

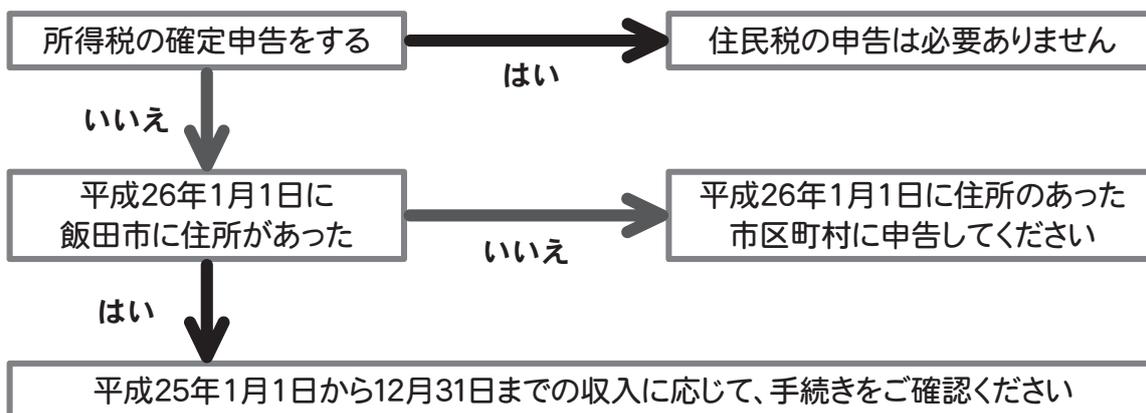
「障害者控除対象者認定書」と「主治医の意見書の確認書」の交付申請先と申請受付期間

申請受付期間 1月6日(月)～2月28日(金)

- 介護高齢課(りんご庁舎2階)、各自治振興センター(橋北、橋南、羽場、丸山、東野を除く)
- 申請の際は、印鑑をご持参ください。

問い合わせ 介護高齢課 介護相談係 内線 5394

市・県民税の申告が必要か確認してください



申告が必要ある方

- 事業所得、不動産所得、雑所得など給与や公的年金以外の所得があった方
- 医療費控除などの控除を受ける方
- 源泉徴収票に記載された控除の内容に変更がある方
- 収入が遺族年金、障害年金、雇用保険(失業給付金)のみだった方
- 収入がなかった方

申告が必要ない方

- 収入が年末調整済みの給与以外に、他の収入が無かった方
- 収入が公的年金のみで、他に収入が無かった方のうち、公的年金の収入金額が次の金額以下の方
 - ◎65歳以上の方……収入金額が148万円以下
 - ◎65歳未満の方……収入金額が98万円以下

まもなく市・県民税の申告の時期です

★2月18日以降の午前、午後の指定地区の詳細は、
広報いいだ2月1日号にてお知らせします。

問い合わせ 税務課 市民税係 内線 5162

月	日	曜日	会場	相談指定地区および受付時間		
				午前(9:00~11:30)	午後(1:00~4:00)	
2月	7日	金	木沢地区会館	木沢	木沢	※午後は0:30~2:00
			八重河内地区館	八重河内	八重河内	
	8日	月	上村保健センター	上町・中郷	上町・中郷	※午後は0:30~2:00
			大町集会所	南和田	南和田	
	9日	水	下栗総合交流会館	下栗	下栗	※午後は0:30~2:00
			南信濃地域交流センター	上大島・下大島・新町	漆平島・池口・本町	
	10日	木	程野区民センター	程野	程野	※午後は0:30~2:00
南信濃地域交流センター			押出・夜川瀬	樋口・山原・昭通リ・下和田・下市場・尾の島・松島		
14日	金	上久堅公民館	原平・中宮・下平・大鹿・上平	風張・堂平・越久保・森・小野子・落倉・平栗・蛇沼		
17日	月	座光寺公民館	南市場・北市場・駅前・上野・上野新町・万才・原・宮崎・大堤	宮ノ前・唐沢・共和・下馬場・中河原・仲羽場・欠野・河原・高岡・清水・恒川・中市場		

月	日	曜日	地区	会場
2月	18日	火	上郷	上郷公民館
	19日	水		
	20日	木	伊賀良	伊賀良公民館
	21日	金		
	24日	月	川路	川路公民館
	25日	火	龍江	龍江公民館
	26日	水	千代	千代公民館
	27日	木	三穂	三穂公民館
28日	金	山本	山本公民館	
3月	3日	月	下久堅	下久堅公民館
	4日	火	鼎	鼎自治振興センター(3階)

月	日	曜日	地区	会場
3月	5日	水	鼎	鼎自治振興センター(3階)
	6日	木	松尾	松尾公民館
	7日	金		
	8日	土	飯田5地区	市役所3階会議室
	10日	月	竜丘	竜丘公民館
	12日	水	橋北・橋南・羽場・丸山・東野	飯田文化会館
	13日	木		
	14日	金		
	15日	土		
	17日	月	予備日	

申告相談の受付時間

●平日/午前9時~11時30分、午後1時~4時まで ●土曜日(3月8日、15日)/午前9時~午後1時まで

ご注意ください

※上村、南信濃地区のうち、木沢地区会館、八重河内地区館、大町集会所、下栗総合交流会館、程野区民センターは、午後の受付時間が他会場と異なります。

■受付時間/午前9時~午前11時30分まで 午後0時30分~午後2時まで

申告書と関連書類の配布場所

- 場所/市役所税務課窓口前、各自治振興センター(橋北、橋南、羽場、丸山、東野を除く)、りんご庁舎2階
- 配布開始時期/平成26年1月末頃
- 設置する書類/市・県民税申告書、所得税の確定申告書、収支内訳書、医療費の明細など

市・県民税の申告書の発送予定日

●1月27日(月) (予定)

※25年度分市・県民税の申告書を提出いただいた方のうち、26年度も申告書の提出が必要と思われる方に対してお送りします。新たに郵送を希望される場合は、税務課市民税係までご連絡ください。

公的年金などの収入金額の合計が400万円以下(所得税の確定申告が不要)の方へ

次に掲げる状況に当てはまる方は、飯田市へ市・県民税の申告書の提出が必要です。

- 公的年金などの源泉徴収票に記載されている配偶者控除、扶養控除の内容に変更がある方
- 医療費控除、源泉徴収票に記載された以外の国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料などの社会保険料控除、生命保険料控除、地震保険料控除、障害者控除、寄附金税額控除などの控除を受ける方
- 公的年金などに関する雑所得以外に20万円以下の所得がある方

平成26年度 給与支払報告書の提出

平成25年中に給与・賃金などを支払われた方（会社など）は、従業員（受給者）が平成26年1月1日現在、実際に居住している市区町村に「給与支払報告書」を提出してください。

※eLTAX（電子申告システム）による提出も可能です。詳しくは^{（地）}地方税電子化協議会ホームページをご覧ください。

URL <http://www.eltax.jp/>

▼提出対象者

平成25年中に給与などの支払いをしたすべての従業員

※青色事業専従者、中途退職者、短期雇用者（臨時パート、アルバイトなど）も含まれます。

▼提出期限

1月31日（金）

▼提出先

従業員の平成26年1月1日現在の住所地の市町村

▼問い合わせ

税務課 市民税係
内線5166、5167

平成26年度 固定資産税の償却資産の申告について

事業を営んでいる方は、毎年1月1日現在における飯田市内の償却資産の所有状況を、1月末までに申告していただくことになっています。平成26年度償却資産申告書を発送させていただきましたので、お手元に届きましたら申告書に同封の『償却資産（固定資産税）の申告の手引き』をご参考に、期限内の申告をお願いいたします。

▼申告書について

事業開設届や調査により償却資産申告書を発送していますが、事業を営んでいる方で償却資産申告書がお手元に届かない方は、お手数ですがご連絡ください。申告書を発送させていただきます。

▼申告期限 1月31日（金）

▼提出先 税務課、各自治振興センター（橋北、橋南、羽場、丸山、東野地区を除く）
※所有されている資産に変更がない場合も申告をお願いいたします。

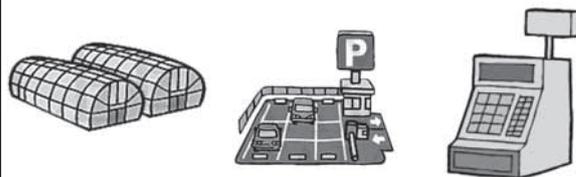
償却資産とは

償却資産とは、事業を営む個人の方や法人がその事業に使用するために所有されている、構築物、機械、運搬具、器具および備品などの事業用資産をいいます。

（固定資産税の対象となる家屋や、自動車税、軽自動車税の対象となるものは除きます）

償却資産の一例

広告塔、レジスター、ビニールハウス、農機具類、門などの外構工事、駐車場などの舗装路面、太陽光発電設備など。



問い合わせ

税務課資産税家屋係 内線5178

飯田市の皆さまとともに、これからも

■信每web <http://www.shinmai.co.jp/>

郷土の明日をひらく 信濃毎日新聞

県内で一番
多く読まれています。



購読のお申し込みは フリーダイヤル 0120-81-4341 はやいよみよい 又は 最寄りの信每販売店へ

川本人形美術館展示替

川本人形美術館の展示が12月7日から新しくなりました。(平成26年5月までの予定)

テーマは「三国志―桃園の誓いから三顧の礼―」。

今回は「火宅」、「李白」、「花折り」、「不射之射」、「道成寺」、「鬼」などの人形アニメーション作品の人形も多数展示しています。期間中、ぜひ足をお運びください。

▼問い合わせ

川本喜八郎人形美術館
☎0265(23)3594

書きそんじはがき 収集キャンペーン

飯田ユネスコ協会では、「ユネスコ世界寺子屋運動」の一環として、書きそんじはがきを集め、発展途上国の教育の機会に恵まれない人々への教育支援に役立てています。

1枚のはがきが、ネパールでは鉛筆7本、アフガニスタンではノート2冊、カ

ンボジアでは消しゴム2個、ラオスではチョーク35本になります。1枚でも結構です。ぜひ協力ください。

※世界には、貧困など様々な事情から学校に通えない子どもが約6100万人、そして学校に行けなまま大人になり、文字の読み書きができない人が約7億7500万人います。

※ユネスコ世界寺子屋運動は、このような人々に「寺子屋」学びの場」を提供し、教育を支援する運動です。

▼期間

3月12日(水)まで

▼受付方法

生涯学習・スポーツ課、市役所受付、りんご庁舎市民証明コーナー、各自治振興センター、公民館、図書館へお届けください。市内の各小・中学校でもこのキャンペーンに取り組んでいます。

▼問い合わせ

生涯学習・スポーツ課
地育力向上係
内線3579

屋外広告物に関する新しいルールについて

市は、都市計画道路羽場大瀬木線の沿道の一部を「屋外広告物特別規制地域」に指定しました(12月27日施行)。指定した区域において屋外広告物を表示、設置または改造しようとする場合は、原則として市長の許可が必要です。

■指定した区域

羽場大瀬木線(未開通部分を含む)から展望できる範囲のうち、松川切石大橋(羽場町4丁目)から飯田市北方に接するまでの区間の両側30メートル

■許可の不要な広告物等

- 自己用の広告物等で、次の規模を下回る場合には許可は不要です。
- 表示面積の合計が15㎡以下(地上に設置する広告物等で道路境界線から5m以内に設置するものは1面3㎡未満)のもの。
- 地上に設置する広告物等で高さ4m以下のもの。

- 公職選挙法による選挙運動用のもの、法令で義務づけられたものなどは許可が不要です。

※自己用の広告物等とは、自己の氏名、事業などに関し、自己の敷地内などに表示、設置するものです。

■許可の有効期間

3年(3年ごとに許可の更新が必要)。許可または更新のつど所定の手数料が必要です。

■許可の基準

掲出できる面積や高さの基準が、全市的な基準より厳しいものになっています。

☆くわしくは、市ウェブサイトでご覧になれます。

「飯田市の総合的土地利用計画」 <http://www.city.iida.lg.jp/site/tochi/>

問い合わせ

地域計画課 内線2748・2751

特別金利定期預金

お取扱期間

平成25年

平成26年

11月11日(月) ▶ 1月17日(金)

特別金利は、初回満期日までとさせていただきます。

※満期時には、満期日当日の店頭表示金利で自動継続となります。

- お預入れ金額 / お一人様10万円以上1,000万円以内
- 預金の種類 / スーパー定期
- ご利用の対象 / 個人のお客様の新規のお預入れに限らせていただきます。

暖

だん

5年 年 0.35%
税引後：年0.278%

3年 年 0.25%
税引後：年0.199%

1年 年 0.15%
税引後：年0.119%



店頭にて説明書をご用意しております

初定期預金

お取り扱い期間

2014年1月17日(金)まで

「暖」を10万円以上お預入れの方に「干支の置物」または「アンパンマン貯金箱」をプレゼント!

IIDA SHINKIN BANK
飯田信用金庫

詳しくは窓口、営業係、ホームページをご覧ください。
☎0120-805-123
<http://www.iidashinkin.co.jp/>

② 特殊勤務手当 (25年4月の支給実績 地方公務員給与実態調査より)

特殊勤務手当は、危険性、不健康性または困難性を伴う勤務に従事した職員に支給される手当です。

職 種	支給職員/職員数	支給職員1人 あたり平均月額	主 な 支 給 内 容
一 般 行 政 職	26/659人	0.3万円	税の賦課や徴収、用地交渉、給水停止処分などを行った職員に1日につき定額を支給
医 師	24/79	14.6	医療業務に従事する医師に勤務した実績に応じて支給
看護職・保健師	260/410	2.9	病院で深夜(22時～翌日5時)勤務を行った職員に1回につき定額を支給
医 療 技 術 職	28/135	1.0	病院で救急患者のために待機を行った職員に1日につき定額を支給
介 護 員	24/35	2.5	病院で深夜(22時～翌日5時)勤務を行った職員に1回につき定額を支給
調 理 員	18/52	0.5	早出勤務を行った調理員に時間外勤務手当に替えて1回につき定額を支給

○市では15年度、19年度に特殊勤務手当の精査を行い8手当を廃止しています(25年4月1日現在16手当)。

③ 期末・勤勉手当 (25年4月1日現在)

支 給 率	期末手当		勤勉手当	
	6月期	1.225月分	0.675月分	
	12月期	1.375月分	0.675月分	
	計	2.60月分	1.35月分	

○期末勤勉手当の支給率は、国や民間事業所の支給実態調査に基づき人事院勧告がなされ、これに全国の市町村が準拠して決定しています。また、より当地域の実態に近いものになるよう長野県の実施する民間調査も考慮されています。

○勤勉手当の支給率は職員の総支給額の上限であり、市では人事評価に基づいた支給率の増減を行っています(現在は管理職のみ)。

○支給率は、国と同じです。

④ 退職手当 (25年4月1日現在)

支 給 率		自己都合	勤 奨	定 年
	勤続20年	23.03月分	—	28.7875月分
	勤続25年	32.83月分	38.955月分	38.955月分
	勤続35年	46.55月分	55.86月分	55.86月分
	最高限度	55.86月分	55.86月分	55.86月分

○退職手当の支給率は、国家公務員の退職手当法に準拠して決定しています。

⑤ その他の諸手当等

給料の調整額(病院勤務職員に支給)、
単身赴任、時間外勤務、休日勤務、夜間勤務、
宿日直、管理職員特別勤務、管理職、災害派遣

(3) 特別職の報酬等の状況 (25年4月1日現在)

区 分	実支給額	期末手当
市長	876,000円	6月期 1.40月分 12月期 1.55月分 計 2.95月分
副市長	720,000円	
教育長	624,000円	
市議会議長	499,000円	
市議会副議長	436,000円	
市議会議員	407,000円	

○14年度から特別職の報酬月額削減を実施しています。

現在の削減率は、理事者(市長・副市長・教育長)が5%です。

○議員(議長、副議長、議員)は、期末手当から報酬月額削減の3%を減じています。

(4) 職員の初任給の状況 (25年4月1日現在)

区 分	飯 田 市	国
行政上級試験採用 (大学卒程度)	178,800円	(総合職) 185,800円 (一般職) 172,200円
行政初級試験採用 (高校卒程度)	144,500円	(一般職) 140,100円

(5) 特別職の退職手当

区 分	退職手当の算出方法
市長	給料月額 × 勤続月数(上限48月) × 0.50
副市長	給料月額 × 勤続月数(上限48月) × 0.35
教育長	給料月額 × 勤続月数(上限48月) × 0.30



(6) 職員(職責別)の年間平均給与額 (24年度)

○職員数は24年度末の普通会計職員であり、24年度中に退職・休職・育児休業した職員、年度中途採用の職員を除いています。
また、年収額は控除前の額であり、実際には諸税や健康保険・年金の自己負担分などが控除されます。

職 責	職員数	平均年齢	平均 勤続年数	平均給料額 (基本給 年間)	平均手当額 (年間)	年 収 (控除前)
部 長	11人	58歳 0月	34歳 1月	5,253,641円	3,019,769円	8,273,410円
課 長	42人	55歳 8月	32歳 7月	4,975,005円	2,731,448円	7,706,453円
課長補佐	48人	52歳11月	29歳 7月	4,723,319円	2,263,817円	6,987,136円
係 長	121人	50歳 3月	27歳11月	4,448,663円	1,932,835円	6,381,498円
役職なし	487人	39歳 3月	16歳 2月	3,473,933円	1,354,589円	4,828,522円

(参考) 24年4月現在の給料平均額の比較では、県内19市中飯田市は部長級で10番目、課長級で8番目、課長補佐級で10番目、係長級で9番目、役職なし主事で4番目となっています。

人事行政の運営状況をお知らせします

問い合わせ

人事課 人事係 内線3132

市職員の給与や定員管理の状況などを市民の皆さんによりいっそう理解していただくため、地方公務員法・市の条例の規定に基づき、毎年その状況を公表しています。なお公表内容は、特段の説明がない限り一般職の正規職員の状況となっています。

採用・退職、職員数の状況

(1) 採用・退職の状況

単位：人

	一般行政職	専門職	医師	看護職	医療技術職	技能労務職	任期付研究員	合計
退職(24.4.1～25.3.31)	23	7	17	21	3	0	2	73
採用(24.4.2～25.4.1)	24	7	14	22	14	0	1	82

※一般行政職：事務職、技師(土木、建築等)

専門職：保健師、保育士、介護員、教諭等

医療技術職：薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、管理栄養士、作業療法士、言語聴覚士その他の病院勤務職

技能労務職：調理員等

(2) 職員数の状況

25年4月1日現在の普通会計職員数は、前年比△2人(0.2%)減となっています。その他会計職員数は、前年比11人(1.4%)増となっており、主に病院機能充実のため看護職等の医療職職員の採用を増やしたことによるものです。

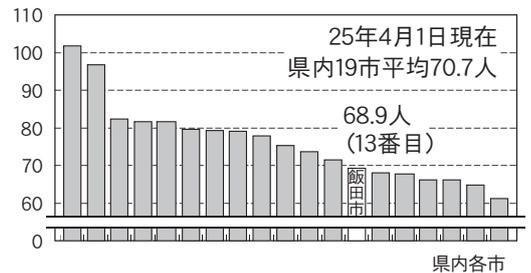
	H17.10.1	H24.4.1	H25.4.1	対前年増減数
普通会計	(人) 758	732	730	△2
その他	680	767	778	11

※職員数は、一般職(教育長除く)の職員数です。

(3) 職員数の県内他市との比較

25年4月1日現在の市民1万人あたりの普通会計職員数は68.9人であり、県内19市との比較では少ないほうから7番目となっています。19市の平均は70.7人であり、当市の人口規模である約10万人に換算して比較すると、飯田市の職員数の水準は平均を17人下回っています。

市民1万人あたり職員数



(4) 定員適正化計画(6次)の進捗状況

○計画の概要(計画期間:23年4月1日～29年4月1日)

23年4月1日現在の総職員数820人(市立病院及び介護老人保健施設を除く。)を29年4月1日時点で800人以下(△2.4%)とするものです。

○進捗状況

25年4月1日現在の実職員数は811人であり、計画の起点となる23年4月の820人に比べて△9人(△1.1%)の削減をしました。

職員給与の状況

(1) 人件費の状況(各年度普通会計決算)

	職員数	職員給与費				(参考) 一般行政職の平均給料月額
		給料(基本給)	諸手当	期末・勤勉手当	計	
24年度	732人	2,688,716千円	453,916千円	949,836千円	4,092,468千円	327,500円
23年度	736人	2,699,028千円	435,508千円	948,179千円	4,082,715千円	328,400円

※諸手当は、扶養手当、通勤手当、時間外勤務手当などであり、退職手当は含みません。職員数は各年4月1日現在。

(2) 職員手当の状況(25年4月1日現在の制度)

① 月額支給手当

項目	説明	国との制度の異同
扶養手当	扶養親族のある職員に支給されます。	同じ
住居手当	借家または借間に居住し、一定額を超える家賃を支払っている職員に支給されます。	同じ
通勤手当	通勤のために公共交通機関または交通用具等を利用して通勤する職員に支給されます。	同じ

(2) 休暇・休業の状況

休暇等の種類	概要・付与日数等	取得状況等(24.1.1~24.12.31)
年次休暇 (有給)	1年につき20日付与 ※翌年に限り繰越可能(最大20日)	平均取得日数7.3日(消化率19.2%)
療養休暇 (有給)	負傷又は疾病のため、療養する必要がある場合に認められる休暇 療養に要する期間を付与(疾病等の種類により最大90日/180日)	1週間を超える療養休暇取得者 延べ62人
特別休暇 (有給)	結婚、産前産後、忌引など特別な事由がある場合に認められる休暇 休暇の種類により異なる期間を付与	代表的な産前産後休暇の取得者 延べ79人
介護休暇 (無給)	日常生活に支障がある特定の家族を介護する場合に認められる休暇 連続する6月の期間内において必要と認められる期間を付与	0人
組合休暇 (無給)	職員団体の業務に従事する場合に認められる休暇 1年につき30日以内で付与	0人
育児休業 (無給)	3歳に満たない子を養育する場合に承認される休業	延べ42人

※療養休暇、産前産後休暇、介護休暇、育児休業の取得状況は、期間内に休暇等を開始した職員の延べ人数となっています。

分限処分・懲戒処分等の状況

種類	概要	処分件数等(24年度)
分限処分	職員が重い病気など一定の事由によってその職務を十分に果たすことができない場合や廃職・過員などが生じた場合に、本人の意に反してその身分に不利益な変動をもたらす処分です。	分限処分12件 (免職0、休職12、降任0、降給0)
懲戒処分・ 矯正措置	懲戒処分は職員の義務違反に対する道義的責任を問う制裁処分です。 この懲戒処分とは別に、訓告や口頭嚴重注意などの矯正措置があります。	懲戒処分0件 (免職0、停職0、減給0、戒告0) 訓告等1件

※処分件数は職員の延べ人数となっています。

サービスの状況

市の職員には服務上の義務が地方公務員法によって規定されています。主な義務は右のとおりです。
なお、職務専念義務と営利企業等への従事制限については、条例規則等で定める一定の条件のもと、免除または許可を行う場合があります。

服務上の義務 (地方公務員法)	職務専念義務、信用失墜行為の禁止、 守秘義務、政治的行為の制限、争議行為 等の禁止、営利企業等への従事制限
上記義務に対する 違反(24年度)	1件

福祉および利益の保護の状況

(1) 福利厚生制度の状況(24年度)

職員の健康管理	普通会計決算額 16,682千円(前年度 15,963千円) 受診者 1 人間ドック 859人 2 定期健康診断 1,477人 3 健康診断結果による保健指導 23人 4 婦人科検診 266人 5 歯科検診 7人 6 メンタルヘルス対策(研修) 175人 ※受診者には一部、臨時非常勤職員を含みます。
	職員の健康管理事業は、地方公務員法や労働安全衛生法などの規定に基づき実施するものです。 上記の事業は、事業主の一部負担(市費)のほか、職員共済会、共済組合(公務員が加入する健康保険)、職員の個人負担などにより実施しています。
職員共済会への補助	普通会計決算額 9,538千円(前年度 9,621千円) 市が地方公務員法の規定により事業主として行うべき厚生事業の一部を、条例に基づき設置している職員の互助組織(飯田市では「職員共済会」といいます)に実施させており、それに要する費用の一部を職員共済会に対し補助しています。 主な職員共済会事業: 相互扶助事業、福利厚生事業、体育事業、健康管理事業

(2) 公務災害の状況

市の職員が公務上、死亡したり、負傷または疾病にかかったり、またはその結果で障害が残った場合には、公務災害補償(民間の労働災害保険にあたるもの)が行われます。

公務災害補償の 請求件数(24年度)
6件

公平委員会の報告事項

市の職員は労働基本権が制限されているため、その代償的措置として、公平委員会に対して勤務条件に対する措置要求や不利益処分に対する不服申立てできる制度が用意されています。24年度は、措置要求、不服申立ともありませんでした。

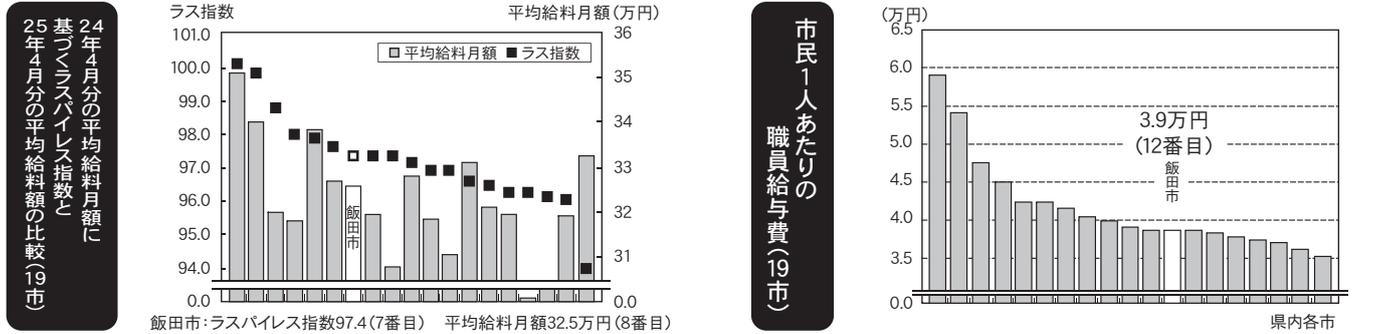
(7) 職員給与費の適正化の状況 (24年度普通会計決算)

① 職員給与費の削減状況

市では、行財政改革大綱に基づき、職員給与の適正化に努めています。平成8年度から取り組んでいる全職員の昇給抑制、給料表の減額改正、55歳超の管理職員の給料月額1.5%減額その他給与制度・諸手当の見直し、職員数の削減により、平成8年のピーク時に比べ16.1%削減しています。また、時間外勤務の徹底した管理により平成8年のピーク時に比べ約1割削減し、手当額を昨年と同水準に縮減しています。

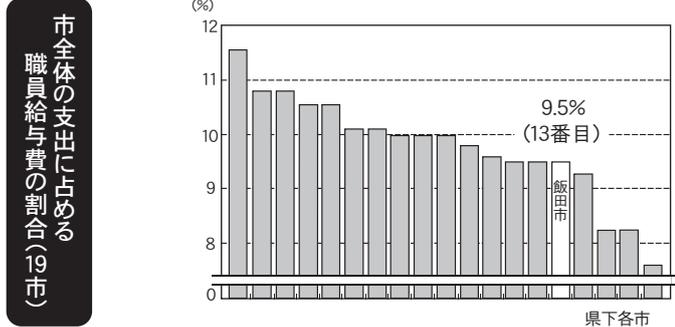
② 職員給与の県内各市(19市)との比較

地方公務員の給与は、法律により国や他の自治体職員との均衡を図る必要があるとされており、そのための目安となる指標がいくつかあります。24年度普通会計決算に基づく県内各市との主な指標の比較は次のとおりです。



ラスパイルズ指数は、国と市の一般行政職(税務部門や企業職、病院などを除く)の職員の基本給(4月分)を比較しています。100以下であれば国を下回っていることになります。

1年間に支払われたすべての給与費を市の人口で割ったものです。職員の給与が人口規模に見合ったものであるか判断できます。



市全体の支出に占める職員給与の割合です。市の財政規模(予算の大きさ、つまり仕事量)に対して職員の給与が適正であるか判断できます。

○市では、実際に支払われた決算額に基づく指標で県内各市と職員給与を比較した場合、他市に比べて著しく高い職員給与ではないものと考えておりますが、市の財政状況などを踏まえまして、引き続き職員給与の適正化に努力していきます。

○また、18年4月に公務員の給与をよりその地域の民間給与実態に合わせるための制度改正が行われ、飯田市でも職員の給料表の水準を平均4.8%引き下げました。

研修および勤務成績の評定の状況

(1) 職員研修の状況 (24年度)

※参加者には一部、臨時非常勤職員を含み、配属先の業務に係る専門研修を除きます。

普通会計決算額 27,984千円(前年度 13,085千円)	延べ参加者
1 新規採用職員研修(採用前、接遇、前期、3カ月経過、文書事務・情報セキュリティ、正式任用前)	311人
2 年齢別階層別研修(危機管理、新任課長・課長補佐・係長、中堅職員、住民満足度向上、政策形成、法制執務、キャリアデザイン、人事評価、地方自治法)	428人
3 選択研修(マネジメント、カウンセリング、ISO、育成キャリア、地域課題、市町村アカデミー、地域リーダー養成塾、救急救命、中央省庁等長期派遣)	1,176人

(2) 勤務成績の評定の状況 (25年4月1日現在の制度)

市では職員の人材育成を目的として人事評価制度を導入しており、職員一人ひとりの資質の向上や組織として最大限の成果を発揮できる仕組みづくりを進めています。

また、職員の実績や能力をより重視した処遇確立のため、給与制度や昇任制度の見直しを行っています。

評定の種類	実施時期	被評定者
昇給に係る人事評価	年1回(9月)	全職員
目標管理の成果確認および勤務実績評価	年2回(9月、3月)	
昇任に係る人事評価	年2回(6月、11月)	該当職員

勤務時間その他の勤務条件の状況

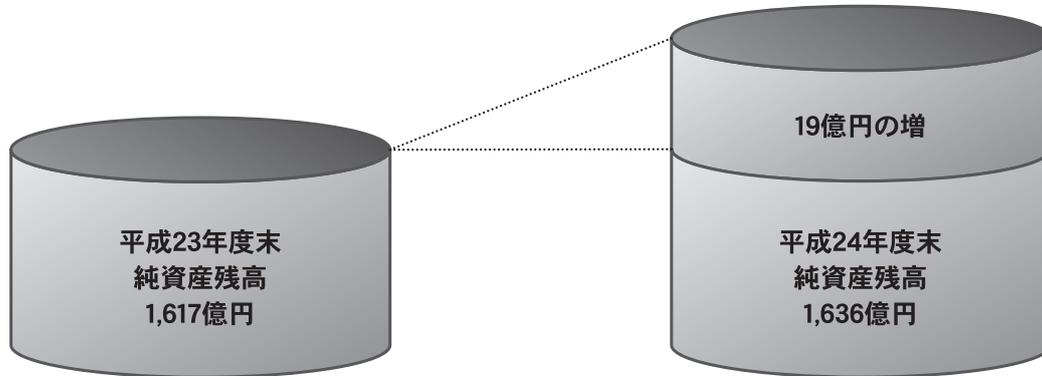
(1) 勤務時間、休憩時間、休日など (25年4月1日現在 標準職場の例)

1週間の勤務時間	1日の勤務時間の割り振り			週休日・休日
	始業時刻	終業時刻	休憩時間	
38時間45分	午前8時30分	午後5時15分	正午～午後1時	週休日:土曜日・日曜日 休日:祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

※業務内容により上記の勤務時間によらない職場や交代制勤務職場などでは、別に勤務時間を定めています。

純資産変動計算書を見る

貸借対照表の純資産（資産と負債の差額）が平成 24 年度中にどのように増減したかを表している財務書類です。企業会計でいう自己資本のことを公会計では純資産と表現し、これまでの世代が税金などの負担で形成した資産のこと指し、資産と負債の差額で算出されます。

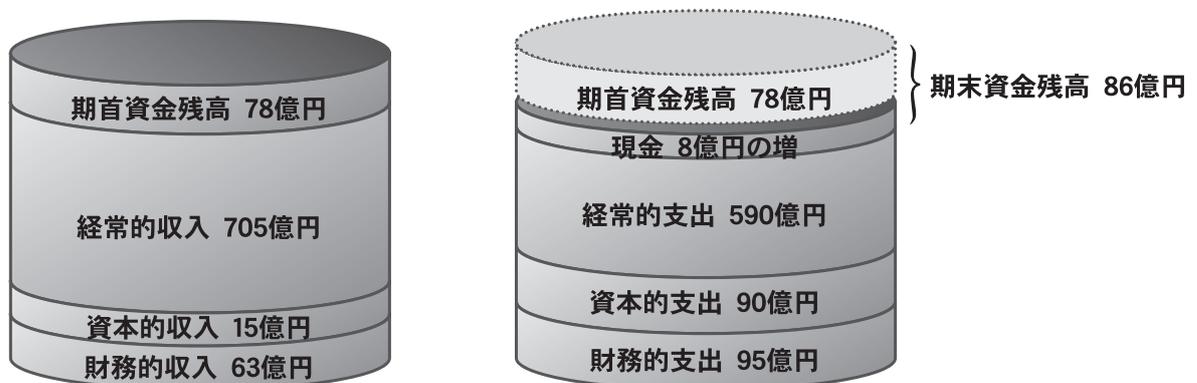


前年度に比べて純資産は19億円増加

市民 1 人あたりの純資産残高155万円

資金収支計算書を見る

現金の流れを示すもので、資金収支を性質別に区分することで、どのような活動に資金を充てているかわかります。また、期首資金残高は前年度からの繰越金であり、資金収支額（収入と支出の差額で単年度に増減した現金）との合計が期末資金残高として表され、翌年度への繰越金になります。



収入合計 783億円、支出合計 775億円 → 現金8億円の増

市ウェブサイトでは実際の一般会計、普通会計、単体会計および連結会計それぞれの財務諸表を公表しています。また、概要版「財務諸表の見方」では、前年度との比較を交え、より詳しい解説を掲載しています。市ウェブサイトをぜひご覧ください。

○市ウェブサイト

市政情報 > 市政 > 予算・決算 > 年度別決算の概要についてお知らせします

(<http://www.city.iida.lg.jp/soshiki/2/kessan.html>)

■問い合わせ／財政課 財政係(内線2233)

平成24年度 飯田市財務4表を公表しました。

地方公共団体の決算は、予算に対し、実際にどのような収入と支出があったかを表しています。しかし、これまで整備してきた資産や借入金などの負債の情報、行政サービスの経費(コスト)などが把握しづらいという課題がありました。市では平成20年度決算から、企業会計的な手法を取り入れた新地方公会計

制度に基づき、基準モデルによる財務4表を作成し公表しています。

民間企業会計制度を取り入れることで、これまでの会計では見えなかったコスト情報などが明らかになりました。ここでは市の全会計を連結した財務4表を、わかりやすく見ていきます。

貸借対照表を見る

貸借対照表とは年度末時点に保有する資産と、その資産をどのような財源(負債、純資産)で賄ってきたかを対比して表したものです。資産の状況を左側(借方)に、その財源となった負債と純資産を右側(貸方)に表示します。

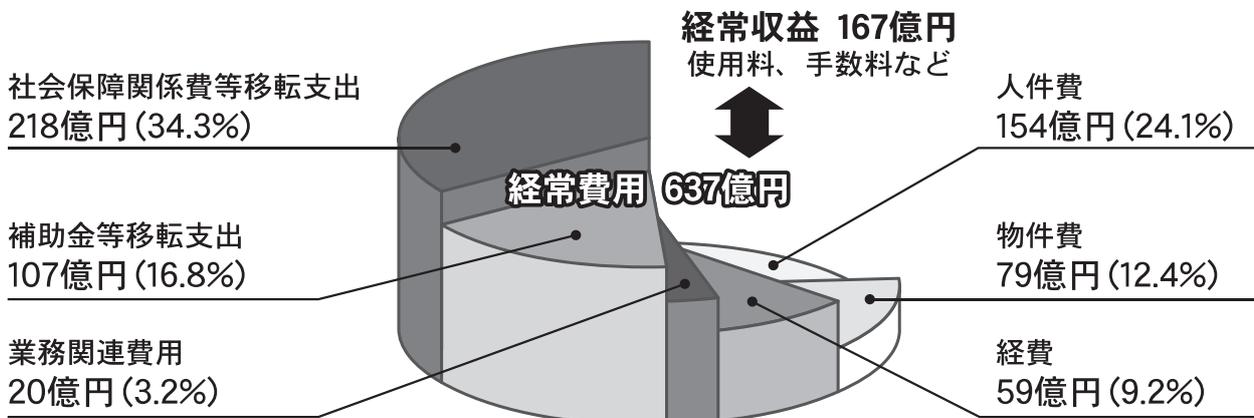


純資産比率は61.0%に

市民1人あたりの資産254万円／市民1人あたりの負債99万円

行政コスト計算書を見る

福祉活動やゴミの収集といった行政サービスに係る経費(経常費用)と、その行政サービスを受けた方が、その対価として直接的に負担する使用料・手数料などの財源(経常収益)を対比させた財務書類です。なお収入のうち、税収や地方交付税、国県補助金などは行政コスト計算書の収益には計上されません。



経常費用637億円、経常収益167億円 → 純行政コスト470億円

市民1人あたりの純行政コスト44万円

バス・乗合タクシーの年末年始の運行について

◆ 問い合わせ ◆
リニア推進課 内線3322

12月31日(火)から1月3日(金)までの間のバスと乗合タクシーの運行は、下表のとおり
運行ダイヤが変更となりますのでお間違えのないようお願いいたします。

路線名		12/30 (月)	31 (火)	1/1 (祝)	2 (木)	3 (金)	4 (土)	運行事業者	
バス	市民バス循環線		日曜 ダイヤ		日曜 ダイヤ	日曜 ダイヤ		信南交通 ☎ 0265-24-0005	
	広域バス駒場線								
	広域バス遠山郷線								
	市民バス大休線								
	市民バス千代線		運		運	運			
	市民バス久堅線								
	市民バス三穂線		休		休	休			
	広域バス阿島線								
	広域バス平岡線	通					通		
乗合タクシー	かごこし線	常		運			常	飯田風越タクシー ☎ 0265-22-0489	
	三穂線	運		休			運	朝日交通 ☎ 0265-23-6851	
	川路線	行					行	南信州広域タクシー ☎ 0265-28-2828	
	竜東線							北部タクシー ☎ 0265-35-9332	
	上市田線		運		運	運		天竜観光タクシー ☎ 0260-36-2205	
	遠山郷線								
	上村線		休		休	休			
	下栗線								
	須沢線								
	上島線								
	八重河内線								
	平岡線		日曜 ダイヤ		日曜 ダイヤ	日曜 ダイヤ			遠山タクシー ☎ 0260-32-2061
	遠山郷高校通学支援線			運	休				おさひめタクシー ☎ 0265-23-2929

コーディネーショントレーニングを学ぶ会 in 飯田 参加者募集!



コーディネーション トレーニングとは?

一般的に言われる「運動神経」や「運動センス」を高めるトレーニング。運動神経そのものを向上させるだけでなく、その土台となる運動能力(学ぶ力)を養うことを目的としています。

申し込み・問い合わせ

生涯学習・スポーツ課 内線5571

※お申込みには別途手続きが必要となります。

学ぶ会は、このトレーニングを
実践を通して学び、さまざまな場面で
役立てていただける考え方や
理論を習得する機会となる講座です。

日 時 1月25日(土) 10時～15時(受付9時30分～)

会 場 飯田勤労者体育センター(飯田市松尾明7444-2)

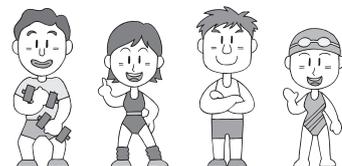
対 象 者 スポーツクラブなどの指導者、幼小の子供を持つ親 など

定 員 40人(先着順)

参 加 費 500円(当日持参)

申 込 締 切 1月17日(金)

持 ち 物 運動のできる服装、室内靴、飲み物、タオル、昼食





募集

交換留学生 ホストファミリー

交換留学生を受け入れていただけるホストファミリーを募集します。応募方法など詳細は問い合わせください。

▼受入期間

平成26年3月下旬～平成27年2月上旬(約10カ月)

▼受け入れる留学生

グアテマラ出身の男子高校生で、飯田風越高校国際教養科へ通学します。

▼応募・問い合わせ

男女共同参画課
内線5353

放送大学で 学んでみませんか

創立30周年を迎えた放送大学では、平成26年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。

放送大学は、テレビなどの放送やインターネットを利用して授業を行う通信制

の大学です。働きながら学んで大学を卒業したい、教養を深めたい、仕事に活かしたい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。詳しい資料を無料でお送りします。ホームページでも受け付けています。

▼出願期限

2月28日(金)まで

▼問い合わせ

放送大学長野学習センター

☎0266(58)2332

○放送大学ホームページ

URL <http://www.ouj.ac.jp>



講座

美博の自然講座

伊那谷の自然と保護について、さまざまな角度から学びます。どなたでも参加できます。

▼環境講座

○日時

1月26日(日)

午後1時30分～3時30分

○場所 美術博物館講堂

○テーマ

小笠原の自然と現状

○講師

明石浩司さん

(日本森林技術協会)

▼生物講座

○日時

2月1日(土)

午後1時30分～3時30分

○場所

美術博物館科学工作室

○テーマ

下伊那のトンボ調査

○講師

下伊那教育会生物委員会

▼問い合わせ

美術博物館

☎0265(22)8118

企画展「お金の博物館」 関連イベント

▼「お金の博物館」講演会

美博で開催している企画展「お金の博物館」に関する講演会を行います。

○日時

1月12日(日)

午後1時30分～3時30分

○場所

美術博物館講堂

○演題

下伊那の町村札・商品札

○講師

伊坪達郎さん

(歴史研究所調査研究員)

※聴講無料・申込不要

▼古代のお金づくり

溶かした金属を型に流し込んで、富本銭や和同開珎のレプリカづくりをします。

○日時

1月26日(日)

午後3時～4時

○場所

美術博物館科学工作室

○参加費 200円

○定員 30人

※応募者多数の場合は抽選

○申込方法

住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、往復はがきまたはEメールで申し込みください。

○申込締切

1月19日(日)(必着)

▼展示解説会

○日時

1月26日(日)

午後1時30分～2時30分

○場所

美術博物館展示室B

※観覧券が必要です。

※申し込みは不要です。

▼申し込み・問い合わせ

〒395-0003

上郷別府2428-1

上郷考古博物館

☎0265(53)3755

✉kouko@ida-museum.org

第6回伊那谷地名講座

「天白信仰」、「白山信仰」の両信仰の対象であった「かざこし山」、その裾野に広がる教場としての「飯田」の地名を、他地域の同じ「飯田」地名と比較しながら見てみましょう。

▼日時

2月1日(土)

午後1時30分～3時

▼場所

中央図書館2階研修室

▼テーマ

飯田の地名と白山信仰―麻績の天白、修験道としての白山信仰―

▼講師

今村光利さん

(伊那谷地名研究会会員)

▼参加費 無料

▼問い合わせ

中央図書館

☎0265(22)0706

こどもの発達を支える研修会

「子どもの成長に合わせ
てどのように関わっていく
か」「どのように子どもた
ちを支援していったらよい
のか」などについて具体例
に沿ったお話を伺います。

▼対象

子育て中の保護者の方
発達支援に携わる方など

▼日時

1月26日(日)

○保護者向け講演会

午前10時30分～正午
(受付 午前10時～)

○支援者向け講演会

午後1時～3時
(受付 午後0時30分～)

▼場所

鼎文化センター

▼講師

本田秀夫さん(山梨県立
こころの発達総合支援セ
ンター所長)

▼演題

○保護者向け講演会
子どものライフステージ
に合わせた親の役割

○支援者向け講演会

特有の発達スタイルに応
じた支援とは

▼申込方法

電話またはFAXで申し
込みください。

▼申込締切

1月16日(木)

▼申し込み・問い合わせ

子育て支援課
発達支援担当

内線5347

FAX 0265(22)8133

「ご存じですか? 成年後見制度」

「成年後見制度」につい
て、その制度や利用方法な
ど、DVDの上映と職員
の説明を聞きながら学びます。

▼対象

一般

▼日時

1月19日(日)
午後1時30分～3時

▼場所

中央図書館
2階研修室

▼講師

いいだ成年後見支援セン
ター職員

▼参加費

無料

▼問い合わせ

※申し込みは不要です。
中央図書館
0265(22)0706

ひと工夫 楽しく 豊かに エコライフ 私の省エネライフ ～家庭でできる省エネ活動紹介～

●問い合わせ/地球温暖化対策課 内線5247



飯田下伊那の31事業所(飯田市役所含む)が参加する地域ぐるみ環境ISO研究会では、地域の事業所に呼びかけて各家庭でCO₂(二酸化炭素)削減につながる事項について取り組む「一斉行動週間」を毎年行っています。その中から、いくつかの事例をご紹介します。

省エネ(電気ポット)

電気ポットの電気の入れっぱなしは、電気をたくさん消費します。例えば、1ℓのお湯を6時間保温状態にした場合と、プラグを抜いて保温しないで再沸騰させて使用した場合を比較すると、後者の方が年間約107kWh、約2360円の省エネになります(財省エネルギーセンター「家庭の省エネ大事典」より)。長時間使用しないときはプラグを抜きましょう。なお、最近では省エネタイプの電気ポットとして、保温性を高め、消費電力量を節約した商品もあります。一斉行動報告からは、「電気ポットから魔法瓶に変えた」との報告がありました。

自動車の燃料消費削減

この時期は、朝、屋外駐車車の自動車はガラス面に霜が付きます。

車内を暖めて霜を溶かしていませんか。10分間暖機運転すると、約130ccのガソリンを消費します(エコドライブ普及推進協議会「エコドライブ10のすすめ」より)。一斉行動の報告からは、夜のうちにフロントガラスをレジャーシートや毛布で覆い、サイドミラーにビニール袋をかぶせるなどの対策をしている方がいました。

暖房等

石油ファンヒーターは、1日1時間運転を短縮した場合、年間で、灯油約16ℓ、電気約4kWhの省エネになり、それぞれ合わせて約1360円の節約になります(財省エネルギーセンター「家庭の省エネ大事典」より)。暖房時の室温は20℃を目安にし、厚手のカーテン(床まで届くもの)を使用すると保温効果があります。また、暖気は軽いためにたまりやすいことから扇風機や、サーキュレーターで暖まった空気を循環させましょう。一斉行動からは、「ファンヒーターの設定温度を下げて(16℃にして)暑くならないようにしている」などの報告がありました。

皆様のアイデアで工夫しながら楽しくエコライフに取り組んでみてはいかがでしょうか。

聞こう学ぼう市田柿

図書館で南信州の特産品市田柿にちなんだ行事を行います。

甘柿はじめ、市田柿の魅力を再発見しましょう！

▼青木裕子さんと一緒に朗読駅伝「柿ものがたり」

○日時

1月12日(日)

午後1時30分～4時

○場所

中央図書館2階研修室

○内容

柿が登場する小説、エッセイ、詩、絵本などを朗読で楽しみます。

○朗読者

青木裕子さん(元NHKアナウンサー)、朗読ボランティアアほか

○対象 一般

○参加費

・前日までの申し込み 500円

・当日 600円

▼食べてあそんで柿づくし

○日時

1月18日(土)

午前10時～正午

○場所

中央図書館2階研修室

○内容

・市田柿のお菓子づくり
・柿すだれをつくってみよう

・DVD「市田柿ができるまで」上映

○対象

幼児～小学生、一般

○定員 50人

○参加費 無料

▼申込方法

各講座の前日までに、窓口または電話で申し込みください。

▼申し込み・問い合わせ

中央図書館

☎0265(22)0706

要約筆記ボランティア入門教室

聴覚に障がいのある人のためにその場で話されている内容を即時に要約して文字として伝えるのが要約筆記です。この要約筆記を基礎から学んでいただく受講生を募集しています。

▼対象者

要約筆記ボランティアに興味のある方

▼期間

2月1日(土)～3月8日(土)の毎週土曜日(全5回)

午後1時～3時30分

※2月22日(土)を除く

▼場所

さんとびあ飯田(東栄町)

3階第1・2講習室

▼定員 20人

▼参加費

500円(テキスト代)

▼申込方法

電話で申し込みください。

▼申込締切

1月24日(金)まで

※定員になり次第締め切り

▼申し込み・問い合わせ

飯田市社会福祉協議会内

飯田市ボランティアセンター

ター

☎0265(53)3181



相談

成年後見制度 休日相談会

成年後見制度とは、認知症や知的障害、精神障害などによって物事を判断する

能力が十分でない方(本人)に援助者を選び、本人の権利を守るための制度です。成年後見制度の説明や

制度に必要な費用・手続に関する情報を提供し、制度

利用に関わる相談をお受け

します。

▼対象 どなたでも

▼日時

1月19日(日)

午前9時～正午

▼場所

さんとびあ飯田(東栄町)

2階相談室

▼相談対応

いいた成年後見支援センター職員

▼相談料 無料

※事前の申し込みをお願いします。

▼申し込み・問い合わせ

いいた成年後見支援センター

ター

☎0265(53)3187

農地相談

農地の売買や貸し借り、農地の転用、遊休農地対策、隣接農地の管理への苦情、農業者年金など農地に関する相談を、各地区担当の農業委員と農業委員会事務局職員が受け付けます。

開催地区以外のご相談は、農業委員会事務局までご連絡ください。

※川路地区会場では竜丘地区の相談も受け付けます。

※鼎・上村・南信濃地区は予約制で実施します。ご相談された方は農業委員会事務局へご連絡ください。日時・会場について調整を行います。

▼開催地区・開催日

○2月3日(月)

座光寺・松尾・上久堅・千代

○2月4日(火)

飯田・上郷

○2月6日(木)

三穂

○2月7日(金)

伊賀良・川路

▼場所

開催地区JAの各支所・事業所

▼時間

午前9時30分～11時

▼問い合わせ

農業委員会事務局

☎0265(21)3219

❖**コウゾでハガキ作り**

2月8日(土) ①9:00~11:30 ②13:00~15:00
 対象:小3年~成人
 講師:堤 久(かわらんベスタッフ)
 内容:午前にはコウゾからパルプを作り、
 午後はパルプからハガキを作ります。
 午前や午後だけでも参加可能です。

❖**写真講座**

2月13日(木) 9:00~11:00 対象:成人
 講師:宮島 功(飯田市写真家)
 内容:写真撮影の方法を学びます。(講義2回目)

かわらんべHPに講座予定を掲載中!

※小学2年生以下は保護者同伴をお願いします。
 各講座の持ち物は申し込み時、またはホームページで
 確認ください。

平成記念 **かざこし子どもの森公園**
 公園事務局 / ☎0265(59)8080 FAX0265(59)8079
<http://www.dia.janis.or.jp/~kazetarou/>

森森子ども大学(子ども体験学習)

なかまの館体験学習

❖**「和紙でつくるお星さま」**

1月18日(土)
 10:00~12:00、13:30~15:00
 材料費:100円



❖**「簡単!こまづくり」**

1月25日(土)
 10:00~12:00、13:30~15:00

❖**「伊那谷方言カルタ大会」**

1月26日(日) 10:00~12:00、13:30~15:00

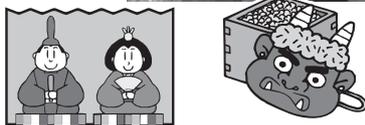
❖**「簡単!お面づくり&豆まき」**

2月1日(土)
 お面づくり 10:00~12:00、
 13:30~15:00
 豆まき ①12:00集合
 ②15:00集合



❖**「和紙でつくる おひなさま」**

2月8日(土)
 10:00~12:00、
 13:30~15:00
 材料費:100円



❖**「とびだすカード」**

2月11日(祝) 10:00~12:00、13:30~15:00

食の工房体験学習

※材料がなくなり次第終了します

❖**「窯焼きピザづくり(ホワイトソース)」**

1月19日(日) 10:30~12:00受付 材料費:300円

❖**「窯焼きピザづくり(和風味噌)」**

2月2日(日) 10:30~12:00受付 材料費:300円

❖**「磯辺揚げもちづくり」**

2月9日(日) 10:30~12:00受付 材料費:100円

森森探険隊

❖**「冬遊びをしよう!」**

2月15日(土)
 10:00~12:00、
 13:30~15:00
 受付:なかまの館
 ※雪がない場合
 他の企画になります。



市民の皆さんによる活動

❖**「ジェルクラフト体験」**

1月18日(土) 10:00~16:00
 材料費:1,000円~ 場所:なかまの館
 主催:リアリゼーション

❖**「木のおもちゃ&クラフト展
 おもちゃ広場であそぼ!」**

1月19日(日)
 10:00~16:00
 工作:200円~
 場所:なかまの館
 主催:福祉遊具工房
 きのした



❖**「手作り帽子をつくってみよう」**

1月25日(土) 10:00~16:00
 材料費:2,000円 場所:なかまの館
 講師:中島久美子さん



❖**「けん玉教室」**

2月8日(土) 13:30~15:30
 場所:なかまの館
 講師:アップルけん玉クラブのみなさん

森森大学院(成人向け講座) ※要予約

❖**「研究学園都市を考える」(全2回)**

2月1日(土)・2日(日)
 1日 9:30~16:30、2日 9:30~12:00
 定員:15人 場所:どんぐり会議室
 講師:羽場睦美さん(野外研究財団 理事長)

❖**「ホームページ作成講座」(全3回)**

2月9日(日)・15(土)・16(日)
 10:00~16:00 定員:10人
 場所:どんぐり会議室
 講師:スギト(公園スタッフ)



森森カルチャーサークル(成人向け) ※要予約

❖**「陶芸技術講座」(全3回)**

1月25日(土)・26日(日)・2月2日(日)
 9:00~12:00 定員:15人
 材料費:5,000円 場所:土の工房
 講師:加藤元秀さん(陶芸家)



❖**「初挑戦!デジタル一眼レフカメラ」**

2月11日(祝) 13:00~16:00 定員:10人
 場所:どんぐり会議室
 講師:くずてつ(公園スタッフ)



材料費・参加費については、特に記載のないものは無料

各施設からのお知らせ

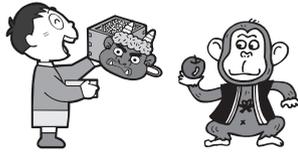


飯田市立動物園

飯田動物園 / ☎0265 (22) 0416
<http://www.city.iida.lg.jp/zoo/>

❖飯田ZOOウインターラリー
 1月18日(土)～2月16日(日) (雨天中止)

❖節分イベント
 ニホンザルにマメをプレゼント **1日30人**
 2月1日(土)・2日(日)
 11:30～ (小雨決行)



❖バレンタインイベント
 2月11日(祝)～16日(日)

毎週土日・祝日のイベント

※動物の体調により、内容の変更・中止になることがあります。

❖ビーバーの巣直しみれるかな?
 14:45～
 ビーバーの活動開始時間によって、変更する場合があります。



天竜川総合学習館 かわらんべ

天竜川総合学習館かわらんべ / ☎0265 (27) 6115
<http://www.cbr.mlit.go.jp/tenjyo/kawaranbe/>

これからの講座予定 ※事前申込が必要です。

❖かわらんべウォーキング
 1月16日(木) 13:30～15:00 対象:成人
 講師:酒井浩文(ソウル五輪競歩代表)
 内容:歩きの専門家と周辺を楽しくウォーク。



❖よくあがる凧づくり

1月18日(土) 9:00～11:00
 対象:幼児～成人
 講師:堤 久
 (かわらんべスタッフ)
 内容:ポリ袋で凧を作って揚げて楽しもう!



❖エコ布ぞうり作り

1月22日(水) 9:00～15:00 対象:成人
 講師:かわらんべ協力員
 内容:古布・古着を利用して草履を作ります。

❖木の実や枝で飾り物作り

1月25日(土) 9:00～11:00
 対象:幼児～成人
 講師:堤 久(かわらんべスタッフ)
 内容:木の実や枝を使って飾り物などを作ります。



❖冬の星

1月31日(金) 18:30～20:00
 対象:小3年～成人
 講師:今村理則
 (元かわらんべスタッフ)
 内容:夜の屋上で冬の星座と木星を観察します。



❖石ころアート

2月1日(土) 9:00～11:00
 対象:幼児～成人
 講師:堤 久(かわらんべスタッフ)
 内容:天竜川で石を拾って飾り物を作ろう!

❖お手玉遊び

2月1日(土) 13:00～15:00
 対象:幼児～成人 講師:おしなごの会
 内容:お手玉を作ってお手玉遊びをします。



人形劇の掲示板



★竹田人形館新春特別企画

- ①初春を寿ぐ竹田人形館
 日時:1月11日(土) 10:30、14:00
- ②笑門来福 福助人形展 1月19日まで

★トークイベント「世界の人形劇を知る」

日時:1月24日(金) 19:00～20:30
 場所:川本喜八郎人形美術館
 ゲスト:松澤文子(現代人形劇センター)

★人形劇団むすび座企画展示

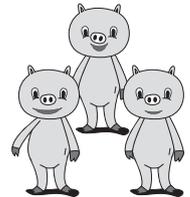
日時:2月1日(土)～
 場所:竹田扇之助記念国際系操り人形館

★人形アニメーション体験コーナーの設置

日時:2月8日(土)・9日(日) 10:30～16:00
 2月22日(土)・23日(日) 10:30～16:00
 場所:川本喜八郎人形美術館スタジオ
 ※上記時間内ならいつでも、入館料で体験できます。

★保育士発表会

日時:2月15日(土)～ 10:00、13:30
 場所:竜丘公民館
 内容:「三びきのこぶた／ねずみのすもう」
 楽しい手遊びと人形劇を楽しもう!



★いいた人形劇まつり りんごっこ劇場 vol.10

2月中旬(予定)
 場所:飯田女子短期大学響流館内アカシアホール
 内容:地元劇団による人形劇まつりを開催します。

■申し込み・問い合わせ 飯田文化会館 ☎0265 (23) 3552



りんご並木のエコハウス

お茶でも飲みながらみんなで楽しく
エコライフを学んでみませんか

申し込み・問い合わせ

りんご並木のエコハウス(本町2-30)
電話&FAX 050-3583-1583
(受付時間 9:00~17:00 月曜定休)

りんご並木のエコカフェ Info

暮らしの中の風物詩を味わい、知恵を学ぶ「りんご並木のエコカフェ」を開催します。
りんご並木のエコハウスで過ごして、エコハウスの快適さ心地よさを体感してください。

1月7日より申し込み受付開始します

開催日	時間	テーマ	参加費	申込締切日
1月15日(水)	10:00~ 12:00	長野県産でつくった吟醸米こうじの魅力 「無添加の甘酒・こうじ漬物を作ろう」 講師:田中寛人さん(こうじ屋田中商店) 持ち物:魔法瓶または保温のできる電子ジャー (ない方は出来上がった物をお渡しします)	900円	1月14日(火)
1月23日(木)	①10:00~ 11:30 ②13:00~ 14:30	動不足になっていませんか? 「ストレッチ体操で身体を伸ばそう!」 講師:田中恵子さん 持ち物:バスタオル タオル 飲み物 ①真剣にストレッチ ②楽しくゆっくりクラス	300円	1月21日(火)
1月24日(金)	10:00~ 12:00	とっても簡単!ロックミシンで作ろう 「おしゃれで暖かいネックウォーマー」 講師:石原和子さん	500円	1月21日(火)
1月28日(火)	11:00~ 13:00	はじめてのエコ・クッキング 「親子でつくる簡単おやつ」 講師:木下 愛さん (エコ・クッキングナビゲーター) 持ち物:エプロン、筆記用具、 古布(タオル1枚程度) ※エコ・クッキングは東京ガス株の登録商標です	300円	1月24日(金)
1月29日(水)	10:00~ 12:00	楽しくおいしく美肌を目指す!野菜ソムリエ講座 「体験!チョコベジスムージー」 講師:南信州ベジフルユニットYUISAIさん 持ち物:エプロン	500円	1月26日(日)
1月30日(木)	10:00~ 12:00	バレンタインDAYのプレゼントにも 「ろう引き紐で編むブレスレット or プローチ」 講師:松澤夕希子さん(はさみむし)	500円	1月28日(火)

1月のエコカフェ

定員 各10人程度。定員を超えた場合午後の講座を追加開催する場合があります。

※持ち物など詳細はお問い合わせください。

※ただいまエコハウスではエコカフェ参加者の皆さんに「エコライフについてのアンケート」をお願いしています。
皆さんのエコライフを見直す機会にもなりますので、ぜひご協力ください。

開催日(月曜休館)	テーマ	参加費
1月23日(木)~2月19日(水)	絵本「回転ウサギと電気ネズミ」原画・造形展 原画:北村月香 作・造形:久保田弘実	入場無料

ただいまエコカフェ講師、ギャラリー展示を募集しています。お気軽にお問い合わせください。

ふるさと 飯田応援隊 (ふるさと寄附金) 募集中!

※ふるさと寄附金(納税)制度は、自分がふるさとと思う市町村や都道府県に寄附をした場合に、所得税やお住まいの市町村で納める住民税から、寄附をした金額のうちの一定限度額まで控除を受けることができる制度です。

飯田市出身のご親戚やお知り合いの方にぜひお知らせください。

ふるさと飯田が、元気なまちであり続けるために、あなたの応援をお願いします。

応援をお願いする主な取り組み

リニア中央新幹線の早期開通と飯田駅および周辺整備

飯田の観光・文化

飯田の人材育成・人材誘導

人形劇のまちづくり

※これら以外の取り組みへの応援も受け付けています。

■ 問い合わせ / 企画課 行政経営係 内線2224

各種相談所

相談は無料、秘密は厳守します。

相談名	日時	場所	問い合わせ	相談名	日時	場所	問い合わせ
家庭児童相談	毎週月～金曜日 8:30～17:15	りんご庁舎2階	子育て支援課 内線5302	高齢者の介護や福祉などの相談	毎週月～金曜日 8:30～17:30	いいだ地域包括支援センター かわじ地域包括支援センター かなえ地域包括支援センター 南信濃地域包括支援センター	☎0265(56)1595 ☎0265(27)6052 ☎0265(28)2361 ☎0260(34)1066
教育相談	毎週月～金曜日 8:30～17:00	教育委員会棟 3階	教育相談室 内線3581 専用電話(FAX兼用) ☎0265(53)8730	成年後見相談		いいだ成年後見支援センター	☎0265(53)3187
行政相談	2月12日(水) 13:00～16:00	りんご庁舎3階	地域づくり・庶務課 内線2111	女の性 の相談 ため談	毎週月～金曜日 8:30～17:15	りんご庁舎2階	子育て支援課 内線5324
結婚相談	休日 毎月第2,3日曜日 13:30～16:30 受付15:30まで	さんとびあ飯田 ※本人の相談が原則 本人確認ができる書類と 写真1枚が必要	社会福祉協議会 ☎0265(53)3182	法律相談	1月21日(火) 13:30～16:30	りんご庁舎3階	男女共同参画課 内線5351 (予約制)
	平日 毎週月～金曜日 (祝日は休み) 8:30～17:30			特別 (法律的)	毎週火曜日 13:00～16:00 受付15:00まで	さんとびあ飯田	社会福祉協議会 ☎0265(53)3180 (受付順)
こころの相談日	1月27日(月) 2月10日(月) 13:30～、15:00～	市役所 保健センター	保健課 内線5515 (予約制)	一般	毎週月～金曜日 8:30～17:30		
障害のある方 または ご家族の相談	毎週月～金曜日 8:30～17:30	さんとびあ飯田	飯伊圏域障害者 総合支援センター ☎0265(24)3182	外国語 相談	毎週火・木曜日 13:00～17:00	外国人総合 相談窓口 (市役所本庁舎 1階)	男女共同参画課 内線5351
消費者相談 (多重債務相談を含む)	毎週月～金曜日 8:30～17:15	りんご庁舎3階	男女共同参画課 内線5352	ポルトガル語	毎週木・金曜日 13:00～17:00		
ジョブカフェい だ若年者就業相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00 受付15:30まで	りんご庁舎3階	ジョブカフェい だ ☎0265(53)8966 (予約制)	中国語	毎週月・火・木曜日 13:00～17:00 毎週金曜日 13:00～17:00	市民証明コーナー (りんご庁舎2階)	
中小企業経営者 のための 経営悩み相談	毎月第4木曜日 12:30～15:00	中村ビル (本町1-12)	飯田商工会議所 ☎0265(24)1500 (予約制・無料)	巡回労働相談	毎月第1・ 第3木曜日 13:00～16:00 ※希望の方は 前日午後5時 までに申し込む	飯田勤労者 福祉センター	産業振興支援課 ☎0265(53)6078 南信労政事務所 ☎0265(76)6833
法律相談 (現在係争中の ものは除く)	毎月第2金曜日 13:00～17:00	さんとびあ飯田	社会福祉協議会 ☎0265(53)3180 (予約制)	<p>市長の留守番電話 ☎0265(23)8181 市民の皆さんのご意見ご相談をいつでもお受けします。</p>			



しなやかに舞う雌獅子の舞

このた かくら
此田神楽 (南信濃八重河内)

平成11年12月22日 旧南信濃村有形文化財に指定(合併時に飯田市指定文化財)

南信濃地区の最南部、此田集落に伝わる伊勢系の獅子神楽です。毎年正月二日に初舞が行われ、また新築、婚礼などの祝事に招かれて演じられます。しなやかに舞う雌獅子の舞で、振り袖を羽織り獅子頭をかぶって行う一人の舞と獅子頭をかぶって幌(ほろ)をかけ後ろでおかめが顔を出す二人での舞があります。戦前まで盛んでしたが、戦中に中断し、平成4年から本格的に復活して継承されています。

歴史研だより

飯田市歴史研究所 0265(53)4070

信濃国伊那郡上飯田村 田畑山林地引絵図

— 幕末・明治期の^{じびき}上飯田村のすがた —

歴史研究所では「信濃国伊那郡上飯田村田畑山林地引絵図」(3枚組)という史料を所蔵しています。これは明治の初め頃に作成された、一辺が1~2メートルにもなる大きな地引絵図です。「地引絵図」とは、土地利用の様子や区画、所有者などを記した絵図です。歴史研究所が所蔵する地引絵図には、幕末から明治の初め頃にかけての、旧上飯田村の土地利用のあり方や河川、道、建物などが色鮮やかに描かれています。

この上飯田村の地引絵図を『絵図でみる上飯田の今昔』(仮)として平成26年3月末に出版する予定です。本書では地引絵図を読みやすい大きさに分割して解説を加え、地図や写真によって現在の^{じびき}上飯田の様子と比較して見ることができます。内容は既刊の『飯田・上飯田の歴史』上下巻とも関連しており、あわせて読むことで、より深く地域の歴史を知ることができるようになっています。



上飯田村田畑山林地引絵図、羽場地区(部分)
上部の赤い線は大平街道、下部の青い線は松川です。
田地は黄色、畑地は緑色で描かれています。

文化ガイド

飯田文化会館 0265(22)30000

森は生きている

(十二月物語) 劇団仲間公演 1989-2014

1959年の初演以来、2,000回を超える上演回数で
全国の子どもから大人まで魅了した感動の名作

良い席残りわずかです。
お早めにお求めください。

【日時】1月19日(日)
14:30開演(14:00開場)

【場所】飯田文化会館ホール

【チケット】

全席指定 大人 3,500円、子ども(3歳~高校生) 2,000円
親子(大人1人+子ども1人) 4,500円

【プレイガイド】(親子券の取り扱い、飯田子ども劇場・飯田文化会館のみ)
平安堂飯田店/座光寺店/アピタ高森店/飯田子ども劇場/
飯田市立中央図書館/飯田文化会館

※3歳未満入場不可。託児コーナー(無料・予約制)をご希望の方は、1月9日(木)までに飯田文化会館事業係へお申し込みください。



飯田フォークフェスタ

それぞれの青春 ~ぼくらのそばにいつも歌が~
70年代にフォークファンを魅了した豪華アーティストが、飯田に集います。

2月1日(土)
15:30開演(15:00開場)
飯田文化会館ホール

◎出演: 五つの赤い風船、
六文銭'09、猫、
茶木みやこ、
三浦和人



[地元アマチュアグループ]
ゆうがお、G・G・B、
たんポップぱぶりか

好評発売中!

★S席 5,000円
★A席 一般 4,000円、学生(大学生以下) 2,000円
★B席 一般 3,000円、学生(大学生以下) 1,500円

●プレイガイド: 平安堂飯田店/平安堂座光寺店/
飯田文化会館(以上3カ所は、窓口販売のみ)
チケットぴあ ☎0570-02-9999(Pコード:215-176)

※未就学児入場不可。託児コーナー(無料)をご希望の方は、1月24日(金)までに飯田文化会館事業係までお申し込みください。

飯田市の人口(12/1現在) ■人口=105,547人(前月比-46)男50,382人/女55,165人 ■世帯=39,172戸(前月比+13)

発行・編集:飯田市役所 市長公室 広報・情報推進課/〒395-8501 長野県飯田市大久保町2534 ☎0265(22)4511 0265(53)4511 ●ウェブサイト http://www.city.iida.lg.jp/



古紙配合率100%白色度70%の再生紙



植物油インキを使用し、環境に配慮した広報紙作りに努めています。